

淵野辺公園の「吊り橋遊具」の破損に係る事故の原因について

淵野辺公園の「吊り橋遊具」において、令和6年4月3日に金具が破断し、児童3名が怪我をした事故の原因が判明いたしましたのでお知らせいたします。

本件につきまして、改めて事故に遭われた児童並びに市民の皆様にご迷惑をおかけし、深くおわび申し上げます。

1 原因

吊り橋遊具の手すりロープの固定に使用しているパイプ状金具の肉厚を 4.5t/mm で設計していましたが、本遊具につけられていたパイプ状金具の肉厚が 2.5t/mm であったこと、また同金具に設計想定以上の回転が加わったことにより、パイプ状金具にねじれが発生し破断したものです。

いずれも、遊具メーカーの部品にかかる管理体制が不十分であったために発生したものです。

※ 遊具メーカー名：株式会社 三英（千葉県流山市）

2 対応

令和6年6月11日に本遊具の金具・ロープ・踏板丸太等、吊り橋両側の柱以外部材一式を遊具メーカー負担にて交換し、同日から利用を再開しました。なお、市内の公園で淵野辺公園と同様の金具を使用している遊具はありません。

今後も皆様が安心して遊んでいただける公園であるよう、より一層の安全管理に努めてまいります。

3 その他

事故に遭われた児童の怪我は、治癒していることを確認しております。

【事故の概要について】

令和6年4月3日（水）午前9時40分頃、淵野辺公園遊具広場（相模原市中央区弥栄3丁目1番6号）で「吊り橋遊具」の金具部分が破断し、吊り橋上にいた児童5名のうち2名が高さ2mの位置から落下、1名は足がロープに絡まった状態となったものです。

事故発生後、速やかに市職員が現場を確認し、当該遊具について使用禁止措置をとりました。

〈現場状況写真〉

事故のあった遊具



事故の箇所



パイプ状金具



肉厚：2.5t/mm
※ 本来必要な肉厚は 4.5t/mm

パイプ状金具の傾き（回転）



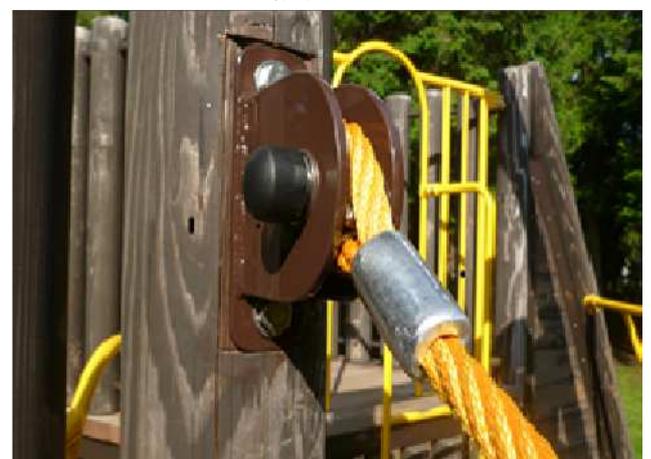
設計想定以上の回転が加わり、ねじれが発生した部分

〈修繕後の写真〉

修繕後の遊具



修繕後の金具



問合せ先
公園課
電話 042-769-8243
対応責任者 新井